

令和6年度
学校案内

今、ここから
未来へ



福島県立会津高等学校

沿革

history

明治23年(1890)	「私立会津中学校」開校(所在地は現東栄町・旧謹教小学校)	昭和23年(1948)	新制高校として発足。 「福島県立会津高等学校」となる
24年(1891)	「会津尋常中学校」と改称	60年(1985)	「好学愛校・文武不岐」を校是とする
27年(1894)	県知事の管理となる	平成2年(1990)	創立100周年記念式典挙行
32年(1899)	校舎落成(所在地は現追手町・旧会津学鳳高校)	14年(2002)	男女共学化開始
34年(1901)	「会津中学校」と改称	令和3年(2021)	創立130周年記念式典(中止)
	県立移管となり「福島県立会津中学校」と改称	4年(2022)	普通科単位制開始
		6年(2024)	医学コース導入
昭和11年(1936)	現在地に校舎落成		文部科学省DXハイスクール事業採択

目標

objective

3つの目標

- 目標1 希望する進路の実現を図る
- 目標2 自律的な生徒を育成する
- 目標3 開かれた学校づくりを進める

特長

strong point

単位制高校

会津高校は令和4年度入学生より単位制^{*}の高等学校へ転換しました。福島県の進学指導拠点校として、グローバルな視点から思考する、国内外における各分野のトップリーダーとして活躍できる生徒を育成します。

※単位とは

学習の量のことです。週1時間の授業を1年間受けることで、1単位になります。

※単位制高校とは

単位制高校では、教育課程表の学年の区分をなくし、3年間で所定の単位を修得して卒業するしくみになっています。その特長は、自分の興味・関心・進路等に応じて科目を選択し、「自分の進路目標に合った時間割」を作って学習できるという所にあります(ただし同様の進路目標に応じて選択の型はつくります)。普通科目を中心に幅広い選択科目を開設することで、生徒の個性や創造性を伸ばしつつ、進路希望が達成しやすくなります。

医学コース

会津高校では令和4年度より医学コースを導入しています。

医学コースでは、体験実習や医療従事者の講演会等を通して、医師としての人間性を醸成することや医学部進学に特化した学習指導、進路指導の充実を図ることで、目的意識を持って、将来本県で活躍できる人材を育成します。

カリキュラム(令和6年度教育課程)50分7校時授業(2期制)

年	系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
現1年	共通		国語 4			社会 4					数学 6				理科 4					保体 4		芸術 2			英語 5			家庭 2		情報 2						L
現2年	文系		国語 7			社会 5				数学 7					理科 2		保体 3		芸術 2						英語 7											H
	理系		国語 5		社会 5				数学 7						理科 7					保体 3						英語 6										
現3年	文系		国語 7			社会 7			数学 2	数学、社会 または芸術 3					理科、国語 または英語 4					体育 3					英語 7											R
	理系		国語 5		社会 3			数学 7							理科 9						体育 3					英語 6										

進路希望により、2年次から文系・理系に分かれて履修します。

※2・3年次の社会・理科は科目を選択して履修します。

※令和7年度の教育課程は県教育委員会の方針を受け現在作成中です。

学力向上への取り組み

- 考査前学習会、夏期・冬期休業中の補習の実施
- 学習ガイダンスを行うことにより、予習→授業→復習のサイクルの定着
- 教材の精選と適切な配置を図り、効率的な学習の推進
- 生活時間調査と面談の活用による、家庭学習の習慣化
- 学力分析に基づく、生徒の学力の実態に応じた習熟度別授業の実践



夢をかなえるために

「高い志」「目標」を
持たせる取り組み

現役大学生(卒業生)による講演やOB講演会など

興味・関心を持たせ
視野を広げる取り組み

大学教授による出張講義、オープンキャンパス参加、
大学等に出向いての最先端研究実習体験など

学力向上への取り組み

授業の質を高める教員の授業研究、長期休業中の補習
「総探」の授業での課題探究、個別添削指導など

現役生の合格実績

卒業年度	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
大学				
国立大学	78	65	67	78
公立大学	35	31	16	23
国公立合計	113	96	83	101
私立大学	365	311	341	347
合計	478	407	424	448

主な合格大学 (令和5年度)

※()内は現役

国公立大学				私立大学	
東北大学	5(5)	新潟大学	24(22)	青山学院大学	4(4)
山形大学	6(5)	金沢大学	4(4)	慶應義塾大学	1(1)
福島大学	13(13)	国際教養大学	1(1)	上智大学	2(2)
筑波大学	2(2)	都留文科大学	6(6)	東京理科大学	2(2)
宇都宮大学	4(4)	会津大学	3(3)	法政大学	11(11)
埼玉大学	6(5)	医福島県立	医学 3(2)	明治大学	2(2)
お茶の水女子大学	1(1)		看護 3(3)	立教大学	9(9)
東京学芸大学	3(3)		保健科学 2(2)	早稲田大学	4(4)
					8(7)

卒業生より



令和5年度卒
杉本 光輝 さん

筑波大学 理工学群 社会工学類

創立134年、会津トップの進学校。こういった肩書きから、会津高校に堅苦しいイメージを抱いている人もいないのではないのでしょうか。実際、中学生のころの私がそうでした。「勉強もついていけるか不安だし、行事や部活、遊びも満喫したい…大丈夫かな。」しかし、高校受験を乗り越え実際に会津高校に入学してみると…

そこには、生徒が理解できるまで親身になって教えてくださる先生方がいました。工夫された授業に加え、質問すると非常に丁寧に教えてくださる先生方がいるおかげで、学習内容を深く理解できます。また、朝から使用

できる自習室があるため、生徒が思う存分勉強できる環境も整っています。

また会津高校には、生徒主体で作り上げ、活気のあふれる学校行事があります。3年に1回行われる学術祭(文化祭)、夏・秋で年2回行われる青春祭(体育祭)、大変なものになぜか楽しい中田浜競歩大会、2年次の修学旅行…青春大渋滞です。

さらに、本気で部活動に取り組める環境があります。「文武不岐」を掲げる会津高校には、文化部、運動部問わず熱心に活動している部活が多くあります。学業と両立しつつ本気で取り組む部活動は、きっと心身共に成長させてくれるでしょう。

会津高校で私は、素晴らしい仲間ができました。学業、部活動において高め合いながら、共に青春を謳歌できる、そんな友を持つことも、会津高校の魅力の1つであると思います。このような素晴らしい環境で過ごす3年間は、きっと皆さんを大きく成長させてくれるでしょう。一生に一度の高校生活、会津高校で過ごしませんか？



令和5年度卒
峯岸 実聖 さん

国際教養大学 国際教養学部

北校舎の2階の水道場の窓から鶴ヶ城がちょこんと見える。晴れの日には鶴ヶ城の窓から青空が覗いている。会津高校で見られる私の好きな景色のひとつです。

さて、みなさんは会津高校に対してどのようなイメージをもっているのでしょうか？勉強、地域トップの進学校、はたまたあの真っ赤なスカートを思い浮かべる人もいないのでしょうか？もちろんすべて正解です。会津高校には大学受験に向けて準備できる環境が整っています。早朝から夕方まで開いている自習室では勉強に集中できますし、進路指導室では進路の相談や様々な大学の赤本を

借りることができます。先生方はとても熱心で、最後の最後まで生徒をサポートしてください。このような環境は少なからずみなさんの進路実現の手助けになると思います。

しかし、会津高校の魅力はこれだけではありません。部活動や委員会活動にも力を入れており、全国大会に出場する部や代々受け継がれてきた委員会もあります。また、競歩大会や学術祭、青春祭などお楽しみのイベントもあって、高校生活を最大限に楽しむことができます。そして、会津高校は生徒が主体となった学校です。去年は生徒会が中心となって校則や制服を見直す活動が行われました。生徒一人ひとりの声によって学校生活の改善が図られる、そんな当たり前前だけ難しいことが会津高校では実現されています。

テストや部活、受験など大変なことはありますが、それらも含めて青春を謳歌できるのがこの学校です。ぜひ、みなさんも会津高校で何倍にも成長できる充実した学校生活を送ってください！

部活動 club

運動部 陸上競技・剣道・バレーボール・テニス
サッカー・ソフトテニス・端艇・山岳
水泳・野球・弓道・卓球・バドミントン
バスケットボール

文化部 写真・美術・吹奏楽・演劇・合唱
英語・電気・社会弁論・家庭生活・物理



委員会 活動 committee

選挙管理委員会・学出版委員会
自治委員会・青春祭(学而祭)実行委員会
応援団・剣舞委員会・視聴覚委員会
図書委員会・保健委員会・HR運営委員会



剣舞委員会

応援団

過去3年間の全国大会への出場 (2021・2022・2023)

陸上部 女子走高跳・100mH・5000mW(2021)
男子3000mW・ジャベリックスロー(2022)
男子5000mW(2023)

端艇部 男子ダブルスカル・女子ダブルスカル(2021)
男子ダブルスカル・女子ダブルスカル・男子クォドルブル(2022)
男子シングルスカル・女子シングルスカル・男子ダブルスカル・男子クォドルブル(2023)

なぎなた部 全国高等学校なぎなた選手権大会 個人試合(2021)

社会弁論部 第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会弁論部門(2021)
第27回全国中学・高校ディベート選手権(ディベート甲子園)団体出場(2022)
全国高校弁論大会奨励賞(2022)
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会弁論部門(2022)
第67回文部科学大臣杯全国青年弁論大会優良賞(5位相当)(2022)
第68回文部科学大臣杯全国青年弁論大会奨励賞(2023)
福澤諭吉記念第62回全国高等学校弁論大会入選(2023)

行事 school life

4月 ●始業式・入学式・PTA入会式
●対面式・HR役員選出
●中田浜強歩大会

5月 ●生徒大会
●面接週間
●表彰式・壮行会

6月 ●第1回避難訓練
●前期中間考査

7月 ●青春祭・夏

8月 ●全校集会・表彰式・壮行会
●夏季補習

9月 ●学而祭(3年に1回)
●生徒会役員選挙
●前期期末考査
●前期終業式

10月 ●壮行会
●青春祭・秋
●(創立記念日)
●面接週間

11月 ●修学旅行
●第2回避難訓練

12月 ●後期中間考査
●全校集会・表彰式
●冬季補習

1月 ●大学入学共通テスト

2月 ●後期期末考査

3月 ●卒業式
●終業式

入学式

壮行会

中田浜強歩大会

青春祭

卒業式

学而カモ

中学生の皆さんへ



学会長(生徒会長) 佐藤 空成

失敗の数だけ、私たちは成長できる。野球界で活躍する大谷翔平選手は言いました。では、ただ失敗を繰り返しているならば、私たちはなりたい自分に近づくことができるのでしょうか。答えは“いいえ”です。大切なのは、失敗から何を学び、これからどうしていきたいのかを考え、行動に移していくことです。会津高校は、私たち生徒が、失敗を重ねながら、なりたい自分に近づくことを全力で応援してくれる素敵な学校です。

会津高校の校是には「文武不岐」という言葉があります。「文(学業)」と「武(部活動)」を単に両立するのではなく、学業を頑張ることで、部活動にもいい影響を与えていく。相乗効果を生み出していくことを意味します。私は、その相乗効果を感じるまでに時間がかかりました。なぜなら、すべて一人で頑張らなくては行けないと思込んでいたからです。しかし、会津高校には、誰よりも私たち生徒を一番に考えてくれている先生方がいます。そして何よりも、同じ目標に向かって努力する仲間がいます。そういう身近な存在を頼ることができるのが会津高校です。皆さんもぜひ、会津高校で「文武不岐」を体現して下さい。

私が思う会津高校の魅力は学校行事です。生徒はもちろん、先生

社会弁論部 第28回全国中学・高校ディベート選手権(2023)
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会弁論部門(2023)
第74回全日本合唱コンクール全国大会 金賞・大分県知事賞(第2位)(2021)
第89回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール 銅賞(第3位)(2022)
第75回全日本合唱コンクール全国大会 金賞・青森県教育長賞(第3位)(2022)
第90回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール 銅賞(第3位)(2023)
第76回全日本合唱コンクール全国大会 金賞・香川県知事賞(第2位)(2023)

合唱部 第47回全国高等学校総合文化祭写真部門(2023)
全国高等学校総合文化祭 将棋部門 個人(2022)
第46回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門 団体(福島選抜)ベスト16位(2022)
小倉百人一首競技かるた第44回全国高等学校選手権大会 個人B7級4位(2022)
第1回只見線全国高校生サミット 最優秀賞(2022)
小倉百人一首競技かるた第45回全国高等学校選手権大会個人戦 B級4位(2023)
第26代高校生平和大使国連ヨーロッパ本部訪問(2023)

写真部 第47回全国高等学校総合文化祭写真部門(2023)

その他 第47回全国高等学校総合文化祭写真部門(2023)

方も一体となって盛り上がります。20km以上の距離を歩く中田浜強歩大会では、会津高校の伝統を感じると共に、達成感を味わうことができます。また、クラス対抗で競う青春祭では、おそろいのクラスTシャツを着て、クラスの団結力を高めることができます。会津高校でしか経験できない青春があります。沢山の笑顔で溢れる学校行事は、皆さんが思う会津高校の堅いイメージとは正反対だと思います。

今進路や成績に悩んでいる皆さん、決断することは、勇気が必要だと思います。もし、会津高校での生活に不安があって進路を諦めようとしている人がいたら、高校生である私から、皆さんに伝えたいことがあります。それは、皆さんの持っている力には無限大の可能性があるとことです。今の自分の実力は、これからの努力次第でいくらでも伸ばすことができます。自分でも驚くほど成長できます。

高校受験という壁を乗り越えて、未来を自らの手で切り拓いて下さい。在校生一同、皆さんの入学を心から楽しみにしています。



福島県立会津高等学校

〒965-0831 福島県会津若松市表町3番1号
TEL (0242) 2 8 - 0 2 1 1
FAX (0242) 2 8 - 6 6 8 0
URL <http://www.aizu-h.fcs.ed.jp/>
Note <https://aizu-hs.note.jp/>

